

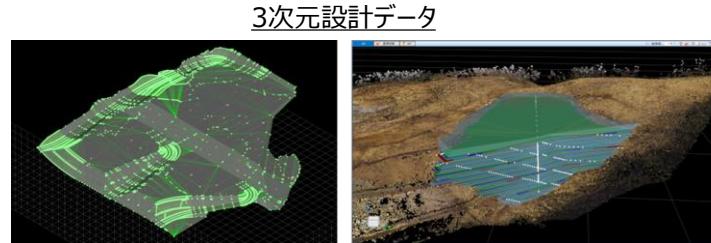
6. 総選除)4嵐山-17号 本体整備その2工事

推薦者	埼玉県地域整備事務所
発注者	埼玉県公営企業管理者
業者名	小川・初雁特定建設工事共同企業体
工期	2023年3月13日～2024年8月30日
施工場所	埼玉県比企郡嵐山町
請負金額	528,129,800円

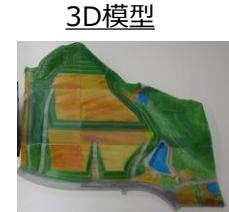
【取組概要】

本工事は、産業団地の基盤整備において、ICT活用の全プロセスを完全内製化で実施した工事である。土工丁張を完全不要とし、リアルタイムで出来形計測することで作業の効率化を図った。

高低差の大きい区画造成はオーダーメイド方式となっており、企業の要望に応えるため、自社で3次元設計データを作成し、度重なる設計変更に迅速に対応しながら、工期内に完成させた。



3次元設計データ



3D模型



ICT施工



GNSS転圧管理



SmartConstructionアプリ画面



現場見学会

- ICT活用の全プロセスを完全内製化したことにより、3次元設計データの変更に迅速に対応することができ、施工の効率化・施工管理の高度化を実現。(丁張不要：測量作業80日削減)
- ICT建機の使用による安全性の向上や属人化の解消により、慣れない軟岩の法面整形でも均一でバラツキの少ない高品質な施工を実施。(従来工法に比べ24日の短縮を実現。10%の工期短縮)
- ICT専属の若手技術者が現場に常駐し、出来形の合否結果を即座に判定し、工程へのロスを最低限に抑えた。
- CIMを活用して、建設生産プロセス全体のあらゆるデータをICTで繋ぐことで、施工現場を「見える化」した。各工区での施工進捗を、リアルタイムに把握して、工程管理に活用。
- 着手前に3Dプリンターで完成模型を製作して「見える化」し、関係者全員の情報共有に活用。